

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年4月15日(水) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 山形県教育委員会と山形大学の相互協力の協定について
2. 『平成27年度奥の細道マイスター養成講座』について

お 知 ら せ

1. 科学技術分野の文部科学大臣表彰の受賞について
2. 「発見！体験！先端科学@上野の山シリーズ「山形から未来を照らすサイエンス」
－見る・聞く・感じるイノベーション－」開催のお知らせ
3. 第12回アカデミックフォーラムに出展します
4. 平成27年度山形大学農学部公開講座「食料、健康、環境問題を支える農学バイオサイエンスの世界」について

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成27年5月12日(火)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成27年4月15日

山形大学

山形県教育委員会と山形大学の相互協力の協定

地域における教育の一層の振興と発展及び地域創成に係る地域人材育成に資するため、本学と山形県教育委員会との間で連携協力協定を締結いたします。

（目的）

山形県教育委員会と山形大学が相互の緊密な連携と協力により、地域の抱える人材育成や教育課題に適切に対応し、地域における教育の振興と発展及び地域創成に係る地域人材育成に寄与することを目的とする。

（連携事項）

1. 本学と山形県教育委員会とが有する知的資源、人的資源及び物的資源の活用に関すること。
2. 本学と山形県教育委員会とが共同で実施する事業の企画、調整及び推進に関すること。
3. その他、目的を達成するために必要な事項に関すること。

（具体的な取組内容）

① 山形大学主催「アカデミックキャンプ」の相互協力

<実施例>

2015年3月21日22日プレキャンプ開催

- ・県内高校生11名参加「参加者アンケート結果より」
イベント満足度100%（全員が「とても満足」と回答）



(その理由)

「高校の授業とは違い、自分で考えるということができ、更に知らない人たちと話し合いプレゼンするというなかなか得られない機会を得られた」「自分の求めていた色々な面で成長したいというポイントを含んでいて、一泊二日という短い時間でもとても充実していた」「答えがないもの、与えられないものを考えることの面白さを知った」「普段の授業とは違う、先を見据えた授業、様々な視点から見るができる授業で、考えることが出来た」「地元のために何か企画するとなると難しいし、一人ではできないことが多々ありましたが、協力してやり通すことができて良かった」



山形新聞

2015年3月23日付け記事

- ② 山形県教育委員会主催「山形の未来をひらく教育推進事業」に係る「難関大学・医進セミナー」「地元大学進学促進セミナー」等への会場や講師派遣などの協力
- ③ その他、教育力向上のための諸事業の共同実施等

(お問合せ先)

エンロールメント・マネジメント部
教授福島／EM企画課長鈴木／部長小関
電話：023-628-4061／4062
email：enroll@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成27年4月15日
山形大学

『平成27年度奥の細道マイスター養成講座』について

平成27年度奥の細道マイスター養成講座の概要をお知らせします。
また、初級（マイスター養成講座）の募集を開始します。

山形大学では平成24年度に「奥の細道マイスター事業」をスタートしました。
元禄2年（1689年）の芭蕉のみちのくの旅を学んで東北の歴史・文化について語る
ことのできるボランティアガイドの育成を行いつつ、大震災後の東北の文化による
ネットワークを構築する取り組みです。

初級・中級・上級の各講座を毎年1回開催します。マイスターを希望される方は初
級から受講を開始していただきます。初級は山形市山寺、中級は山形県庄内地方、
上級は宮城県内で実施します。

4年目を迎え、昨年度実施した上級講座を修了された方々により、ネットワーク
化の取り組みが本格化いたしました。

◎平成27年度の開講予定日と開催地は以下の通りです。

【初級】 7月10日（金）～12日（日）開催地：山形県山形市

会場：山寺芭蕉記念館ほか ※11日午後公開講座を予定

【中級】 10月16日（金）～18日（日）開催地：山形県鶴岡市(中心部と羽黒山)

会場：山形大学農学部 ※17日に公開講座を予定

【上級】 12月 4日（金）～ 6日（日）開催地：宮城県松島町

会場：松島文化観光交流館 ※期間中に公開講座を予定

※ 中級は過去の初級修了者、上級講座は過去の中級修了者を対象に開講され
ます。ただし、公開講座はどなたでも受講していただけます。

なお、各級の公開講座の概要・募集方法はそれぞれ後日公表します。

(お問合せ先)

山形大学EM部社会連携課

電話 023-628-4843

『平成27年度奥の細道マイスター養成講座（初級）』

【概要】

主催：国立大学法人山形大学
共催：山寺芭蕉記念館指定管理者
公益財団法人 山形市文化振興事業団
会場：山寺芭蕉記念館（JR仙山線山寺駅下車徒歩12分）
ゆうキャンパス・ステーション（JR山形駅東口徒歩5分）
募集定員：マイスター養成講座20名（先着順）
公開講座 80名（先着順）
申込方法：受講申込書に記入の上、郵送又はFAX
受講料：無料
日程：平成27年 7月10日（金）～12日（日）

第一日目：7月10日（金）【山寺芭蕉記念館】

13:00～13:30 開講式・オリエンテーション
（マイスター養成講座受講生のみ）
14:00～16:00 現地講座「立石寺見学」
講師：荒木志伸山形大学准教授

第二日目：7月11日（土）【山寺芭蕉記念館】

9:30～11:00 現地講座「山寺芭蕉記念館展示資料解説」
講師：相原一士山寺芭蕉記念館学芸員
山本陽史山形大学教授
11:00～12:00 概説「おくのほそ道」
講師：山本陽史山形大学教授
13:00～14:30 公開講座「俳句にはなぜ季語があるのか？」
-日本文化の至宝短詩型文学の世界-
講師：山本陽史山形大学教授
14:40～16:00 実習「古典資料の取扱」
講師：相原一士山寺芭蕉記念館学芸員
山本陽史山形大学教授
佐藤琴山形大学講師

第三日目：7月12日（日）【ゆうキャンパス・ステーション】

9:30～11:00 講義「芭蕉の生涯」
講師：山本陽史山形大学教授
11:00～12:00 マイスター認定試験準備
13:00～14:30 認定試験
15:00～15:30 講評・修了式

奥の細道マイスター 養成講座(初級)のご案内

山形大学では平成24年度に「奥の細道マイスター事業」をスタートしました。元禄2年(1689年)の芭蕉のみちのくの旅を学んで東北の歴史・文化について語れるボランティアガイドの育成を行いつつ、大震災後の東北の文化によるネットワークを構築する取り組みです。初級・中級・上級の各講座を毎年1回開催します。初級は山形市山寺、中級は山形県庄内地方、上級は宮城県内で実施します。

4年目を迎え、ネットワーク化の取り組みが本格化しました。平成27年度の初級講座は、下記期日で開設します。(会場は変更になる場合があります。変更する場合は受講決定時にご連絡します。)

※マイスターを希望される方は初級から受講を開始していただきます。

開講日程：平成27年7月10日(金)～12日(日)

◎第一日目「奥の細道マイスター養成講座①」

日時：7月10日(金)13:00～16:00

場所：山寺芭蕉記念館(山形市大字山寺字南院4223)

日程：13:00～13:30 開講式・オリエンテーション(マイスター養成講座受講生のみ)
(マイスター養成講座の定員：20名)

14:00～16:00 : 現地講座「山寺立石寺見学」 (講師：荒木志伸山形大学准教授)

◎第二日目「奥の細道マイスター養成講座②」

日時：7月11日(土)

場所：山寺芭蕉記念館(山形市大字山寺字南院4223)

日程：9:30～11:00: 現地講座「山寺芭蕉記念館展示資料解説」

(講師：相原一士山寺芭蕉記念館学芸員・山本陽史山形大学教授)

11:00～12:00: 概説「おくのほそ道」

(講師：山本陽史山形大学教授)

13:00～14:30: 公開講座

「俳句にはなぜ季語があるのか? - 日本文化の至宝短詩型文学の世界」

(講師：山本陽史山形大学教授)

(11日の公開講座のみの定員：80名) 受講料：無料

14:40～16:00: 実習「古典資料の取り扱い」

(講師：相原一士山寺芭蕉記念館学芸員・山本陽史山形大学教授
佐藤琴山形大学講師)

◎第三日目「奥の細道マイスター養成講座③」

日時：7月12日(日)

場所：ゆうキャンパス・ステーション(山形市香澄町1-3-15:山形むらさきさわビル1F)

日程：9:30～11:00: 講義「芭蕉の生涯」(講師：山本陽史山形大学教授)

11:00～12:00: マイスター認定試験準備

13:00～14:30: 認定試験

15:00～15:30: 講評・修了式



◆受講料/無料 ※ただし、諸経費として立石寺拝観料300円が個人負担となります。

◆申込方法/裏面受講申込書により郵送またはFAXで申し込みください。

◆締切/平成27年6月12日(金) (公開講座は、平成27年6月26日(金))

◆定員/マイスター養成講座 20名(先着順といたします。)

公開講座 80名(先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、マイスター養成講座受講決定者は必ず聴講していただきます。)

お問合せ先

山形大学エンロールメント・マネジメント外部社会連携課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

(TEL) 023-628-4016 (FAX) 023-628-4491

(E-mail) embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

●主催/山形大学 ●共催/山寺芭蕉記念館指定管理者 財団法人山形市文化振興事業団



奥の細道マイスター養成講座（初級） 受講申込書

申込み内容	1	養成講座（初級）（7月10日～12日）
右の数字の1か2のどちらかに○をしてください。1に○を付けた方は公開講座も受講していただきます。	2	公開講座（7月11日）

奥の細道マイスター初級の認定を得るためには、1の養成講座（初級）の全日程（7月10～12日）を受講する必要があります。

氏名	住所・連絡先
〒 TEL() — FAX() — E-mail: (年齢 才)	〒 TEL() — FAX() — E-mail:

申込締切

平成27年6月12日（金） ※公開講座のみの方は6月26日（金）

お申し込み先

山形大学エンロールメント・マネジメント部社会連携課
 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12
 TEL : 023-628-4016 FAX : 023-628-4491
 E-mail : embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成 27 年 4 月 15 日
山 形 大 学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 科学技術分野の文部科学大臣表彰の受賞について（4月7日付けFAX済）

本学教員が平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者として選ばれました。時任教授は科学技術賞のうち、我が国の科学技術の発展等に寄与する可能性の高い独創的な研究又は開発を行った者が対象となる研究部門での受賞となりました。

[表彰内容]

部 門： 科学技術賞（研究部門）
氏 名： 時任静士（ときとう しずお）
年 齢： 56歳
業績名： 印刷型有機薄膜トランジスタの研究

[表彰式]

日 時： 平成27年4月15日（水）12:10～
場 所： 文部科学省3階講堂

[工学部長記者懇談会]

日 時： 平成27年4月16日（木）13:00～
場 所： 山形大学工学部10号館4階会議室

2. 「発見！体験！先端科学@上野の山シリーズ「山形から未来を照らすサイエンス」－見る・聞く・感じるイノベーション－」開催のお知らせ

山形大学と国立科学博物館では、このたび下記の通り5月2日（土）から企画展「発見！体験！先端科学@上野の山シリーズ「山形から未来を照らすサイエンス」－見る・聞く・感じるイノベーション－」を開催いたします。

【会 場】 国立科学博物館（台東区上野公園7-20）日本館1階企画展示室・中央ホール

【開催期間】 平成27年5月2日（土）～平成27年5月6日（水）AM9:00～PM6:00

【入 館 料】 常設展示入館料のみでご覧いただけます。

（一般・大学生：620円（団体310円※団体は20名以上）

高校生以下および65歳以上無料）

【休 館 日】 会期中休館日はございません。

【主 催】 国立科学博物館、山形大学

【共 催】 一般社団法人米沢工業会

【後 援】 山形県、米沢市、学園都市推進協議会

【協 力】 オーガニックライティング株式会社、Lumiotec株式会社、山形カシオ株式会社、株式会社マツバラ

3. 第12回アカデミックフォーラムに出展します

5月13日～15日に東京ビックサイトで開催される国際バイオテクノロジー展・アカデミックフォ

ーラムに本学から理学部の並河^{なびか}研究グループが出展し、「細胞膜を標的とした生理活性ナノクラスターの設計」に関する研究成果を紹介します。

4. 平成27年度 山形大学農学部公開講座「食料、健康、環境問題を支える農学バイオサイエンスの世界」

- ◆ 会 場：山形大学農学部講義室（鶴岡市若葉町 1-23）
- ◆ 時 間：13:00-16:00（受付 12:30～）
- ◆ 対 象：一般
- ◆ 定 員：50名（申込順）
- ◆ 受講料：無料
- ◆ 申込期間：平成 27 年 4 月 20 日（月）～5 月 18 日（月）
- ◆ 申込先：山形大学農学部企画広報室 TEL:0235-28-2911 FAX:0235-28-2812

以上

平成27年4月15日
山形大学

発見!体験!先端研究@上野の山シリーズ 山形から未来を照らすサイエンス

－見る・聞く・感じるイノベーション－

開催のお知らせ

山形大学（山形県山形市、学長：小山清人）、国立科学博物館（東京都台東区上野公園、館長：林良博）におきましては、このたび下記のとおり5月2日（土）から、企画展**発見！体験！先端研究@上野の山シリーズ「山形から未来を照らすサイエンス－見る・聞く・感じるイノベーション－」**を開催いたします。

山形大学は、国立科学博物館と共に5月2日（土）から5月6日（水）の期間で、企画展**発見！体験！先端研究@上野の山シリーズ「山形から未来を照らすサイエンス－見る・聞く・感じるイノベーション－」**を開催いたします。

本企画展では、山形県が県を挙げて推進している有機エレクトロニクス事業をはじめ、3Dプリンタ、ロボット、水中トランシーバなど、山形大学工学部が地域連携や企業とのコラボレーションにより研究、開発してきた成果をデモンストレーションも交えながら大学院生（博士教育課程リーディングプログラム・フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院）が中心となって分かりやすく紹介し、山形発の未来へつなげる科学技術にふれていただくことを目的としています。

記

【会場】国立科学博物館（台東区上野公園7-20）日本館1階企画展示室・中央ホール

【開催期間】平成27年5月2日（土）～平成27年5月6日（水）AM9:00～PM6:00

【入館料】常設展示入館料のみでご覧いただけます。

（一般・大学生：620円（団体310円※団体は20名以上）

高校生以下および65歳以上無料）

【休館日】会期中休館日はございません。

【主催】国立科学博物館、山形大学

【共催】一般社団法人米沢工業会

【後援】山形県、米沢市、学園都市推進協議会

【協力】オーガニックライティング株式会社、Lumiotec株式会社、

山形カシオ株式会社、株式会社マツバラ

【関連イベント】

特別講演会

【日時】平成27年5月2日（土）PM1：30～PM5：20

【場所】国立科学博物館 日本館2階講堂

【講師】

PM 1：35～PM 1：55 「山形大学の歩みと未来」

小山 清人 山形大学長

PM 2：00～PM 2：35 「有機ELで未来を照らす」

城戸 淳二 山形大学工学部機能高分子工学科教授

PM 2：40～PM 3：15 「見て触って実感！3Dゲルが誘発する、ゲルの進化とイノベーション」

古川 英光 山形大学工学部機械システム工学科教授

PM 3：20～PM 3：55 「未来医療をきりひらく新素材」

田中 賢 山形大学特任教授・客員教授、
九州大学先導物質化学研究所教授

PM 4：00～PM 4：35 「未来社会を支えるロボット技術を目指して」

井上 健司 山形大学工学部応用生命システム工学科教授

PM 4：40～PM 5：15 「東レの成長拡大を支えるエンジニアリング強化と人材育成」

奥田 慎一 東レ株式会社専務取締役（山形大学工学部
機械工学科修士課程S49年修了）

（お問合せ先）

山形大学大学院理工学研究科

博士課程教育リーディングプログラム

フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院事務室

〒992-8510 山形県米沢市城南4-3-16 1号館102室

TEL：0238-26-3834 FAX：0238-26-3835

E-mail：ifront@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

詳細については下記をご覧ください。

<http://ifront.yz.yamagata-u.ac.jp/kahaku/>

てん じ かい じょう 展示会場マップ

だいがく せい かい せつ
大学院生が分かりやすく解説するよ！（見どころは赤印★で示してあるよ。）

発見！体験！先端研究@上野の山シリーズ
やま がた み らい て
山形から未来を照らすサイエンス
— みる・聞く・感じるイノベーション —



山形大学工学部と米沢工業会の紹介

米沢工業会

旧米沢高等工業学校本館(国の重要文化財)の写真と模型、青春の詩碑ミニチュア、素逸三他肖像画、大正時代の人造絹糸、他歴史的資料多数展示。



米沢工場初期の人絹糸



模型を触ってみよう!

3Dプリンタの世界

3Dプリンタでつくった模型多数、鯉恋ゼリー、ゲルの展示。ビデオ紹介。プロジェクションマッピングのデモ。




有機物が光や電気を生み出すよ!!

有機エレクトロニクスの世界

世界ではじめて白色発光の有機ELを発明した城戸淳二教授の紹介、ミラーウォールに光るハンガータイプの白色有機EL照明、最新の有機EL、有機太陽電池、有機トランジスタ、フレキシブル基板技術、スマート未来ハウスミニチュア、他多数展示。

「薄くて軽い」を実感！最新の研究成果を紹介

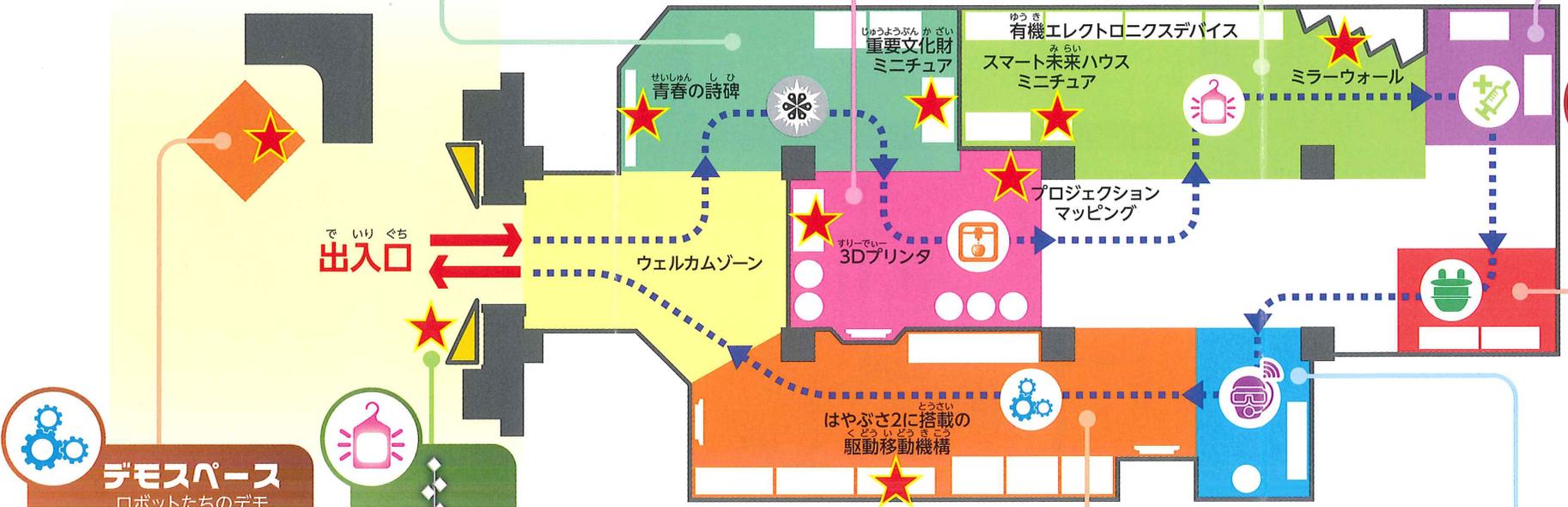




病気を治すためのスーパー材料

先端医療材料

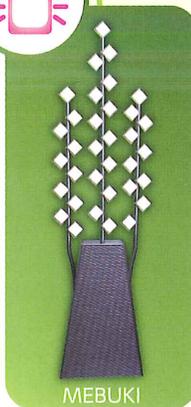
人工血管、人工心臓、細胞の機能を制御する特殊な膜などの展示。

デモスペース
ロボットたちのデモ




Tree型
白色有機EL照明のオブジェ



MEBUKI

働き者のロボットたちが大集合!

次世代のロボットたち

6脚作業移動ロボット、小型除雪ロボット、マイクロマシン、新しい全方向歯車、はやぶさ2に搭載の駆動移動機構、乗用形歩行補助装置等展示。ビデオ紹介。







おいしいご飯が炊ける新技術

最先端技術で蘇る羽釜

最少肉厚3mmの鋳鉄製羽釜・釜戸・鍔物等展示。



10才からできるダイビング!

水中トランシーバー

ロゴシース

水中で話ができるロゴシースの紹介と、子どもサイズのダイビング器材の展示。水族館でのダイビング風景のビデオ紹介。



平成27年4月15日
山形大学

第12回アカデミックフォーラムに出展します

5月13日～15日に東京ビックサイトで開催される国際バイオテクノロジー展・アカデミックフォーラムに本学から理学部の並河研究グループが出展し、「細胞膜を標的とした生理活性ナノクラスターの設計」に関する研究成果を紹介します。

国際バイオテクノロジー展とは、世界中のライフサイエンス研究機器メーカーや試薬メーカー、バイオベンチャー、国・自治体が、先端バイオ技術を一堂に出展するイベントです。およそ15,000名の来場者が予想されております。

この国際バイオテクノロジー展内で、第12回アカデミックフォーラムが同時開催されます。大学・国公立研究所の研究者と来場者との間で、共同研究・技術移転・ライセンスに関する打ち合わせが多数行われるなど、大学－企業間を中心とした実質的な産学連携・パートナーリング案件が多数生まれるイベントです。

今年は5月13日（水）～15日（金）の三日間、東京ビックサイトにて開催され、本学からは理学部物質生命化学科の並河研究グループが出展し、「細胞膜を標的とした生理活性ナノクラスターの設計」に関する研究成果を紹介します。

アカデミックフォーラム公式HPへ掲載されている情報の一部を下記に抜粋・要約致します。全文は次ページにございます。

発表内容：自然免疫の抗菌性ペプチドの特色である細胞膜に対する相互作用を有しつつ、かつ、ペプチドの弱点である化学的・物理的安定性を補った新しいタイプのナノクラスターに関して紹介します。

研究概要：ポスト抗生物質時代へ向け、耐性獲得が発現しにくい細胞膜への作用を有する薬剤設計が世界中で進められている。その中で、本研究では、実用性も視野に入れ、安定・安価・構造（活性）均一性・細胞膜作用性の全てを満たす材料を発見し、その発現機構に関して詳細に研究を行った。

想定される応用分野：自然免疫である抗菌ペプチドと同様に細胞膜損傷による活性発現が可能な材料であり、かつ、化学的・物理的な安定性にも優れているため、抗菌ペプチドに置き換わる生理活性材料としての応用が期待できる。また、実験室レベルの研究では、特性のガン細胞に対する選択的作用も見出されており、細胞選択的な薬剤としてドラッグデリバリーシステムとの融合化も期待できる。

【公式HP上の掲載情報】

総称 **ライフサイエンス ワールド 2015**

第12回 **アカデミック フォーラム**

会期: 2015年5月13日[水]~15日[金] 会場: 東京ビッグサイト
主催: リードエグゼシジョンジャパン株式会社

山形大学
理学部
教授 並河 英紀

 [アポイント申込](#)

 [★ブックマークに追加](#)

アカデミック フォーラム

ポスター展示日時: 5月14日(木) 10:00 - 18:00

口頭発表日時: **5月14日(木) 13:15 ~ 13:45** 口頭発表会場: **ACA-5**



発表タイトル: **細胞膜を標的とした生理活性ナノクラスターの設計**

発表内容: 自然免疫である抗菌性ペプチドの利点とも言える細胞膜攻撃性を有しつつ、ペプチドの弱点である化学的・物理的安定性を補った新しいタイプのナノクラスターを紹介します。

<p>研究内容の概要/特長</p>	<p>ポスト抗生物質時代へ向け、耐性獲得が発現しにくい細胞膜への攻撃性を有する薬剤設計が進められている。例えば合成抗菌ペプチドなどが研究されているが、コスト・安定性の面から課題もある。また、合成ナノ粒子ベースの材料も検討されているが、バッチ内での構造不均一性が活性不均一性などの問題をもたらす。本発表では、これらを解決する安定・安価・構造(活性)均一性・細胞膜攻撃性の全てを満たす化合物について紹介する。</p>
<p>想定される応用分野</p>	<p>これまでの研究において、特定のがん細胞へ選択的な生理活性を示す結果が得られており、その作用の一部は細胞膜への損傷により発現している可能性が示唆されている。また、自然免疫である抗菌ペプチドと同様に細胞膜損傷による活性発現が可能な材料であり、かつ、化学的・物理的な安定性にも優れているため、抗菌ペプチドに置き換わる生理活性材料としての応用も期待できる。</p>

連絡先

※下記情報は来場ユーザーから出展社への事前アポイント申請用に公開しています。それ以外の目的(セールス等)で無断に使用・転載する事を固く禁じます。

〒 9908560
住所: 山形県 山形市 小白川町 1-4-1 2 山形大学理学部1号館

Tel: 023-628-4589

[研究室HP](#)

国際バイオテクノロジー展HP: <http://www.bio-t.jp/>

第12回アカデミックフォーラムHP: <http://academia.lifescience-world.jp/>

(お問合せ先)

理学部・物質生命化学科 並河英紀

電話 023-628-4589

nabika@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

食料、健康、環境問題を支える 農学バイオサイエンスの世界

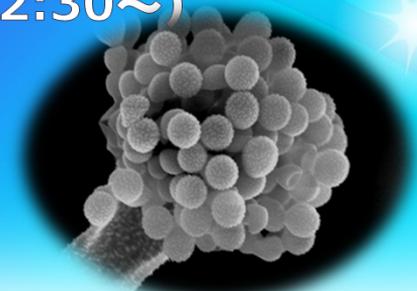
◆会場：山形大学農学部 講義室（鶴岡市若葉町1-23）

◆時間：13:00～16:00（受付12:30～）

※初回のみ12:50開始

◆対象：一般

◆定員：50名（申込順）



安全で優れた機能を持つ麹菌

受講料
無料

申込期間 平成27年4月20日(月)～5月18日(月)

申込先 山形大学農学部企画広報室

TEL: 0235-28-2911 FAX: 0235-28-2812

E-mail: nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

効率的な食料生産、食を介した健康、環境保全やバイオエネルギー生産を目指して、農学部で行われているバイオサイエンスの研究についてわかりやすくご紹介いたします。

回数	日程	時間	内容	講師
第1回	5月23日 (土)	12:50～13:00	開講式(ガイダンス)	
		13:00～14:20	微生物を使って発電?! ～微生物燃料電池の原理と応用～	応用微生物学 加来 伸夫
		14:30～15:50	洗米排水や米糠の再資源化利用と環境浄化	バイオマス資源学 渡辺 昌規
第2回	6月6日 (土)	13:00～14:20	「ものづくり」は「ひとづくり」	食品創製科学 永井 毅
		14:30～15:50	動物卵子の研究と私達の暮らし～えっ、どんな関係?!	動物機能調節学 木村 直子
第3回	6月20日 (土)	13:00～14:20	麹菌の新たな利用技術の開発	発酵制御学 小関 卓也
		14:30～15:50	新規生理活性物質の探索－研究室での試み	発酵制御学 塩野 義人
第4回	7月4日 (土)	13:00～14:20	植物の成長・分化の解明とその利用に関する最近の話題	分子細胞生化学 三橋 涉
		14:30～15:50	植物の有用二次代謝物質は植物体の中でどのようにして作られる?	分子細胞生化学 豊増 知伸
		15:50～16:00	修了式(修了証書授与)	